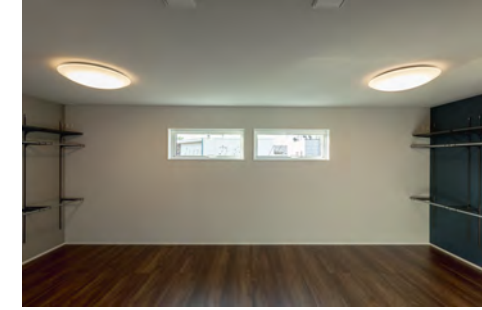


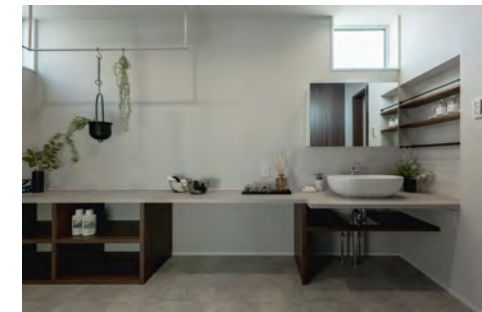
new comfort.

# 快適に暮らすための間取りのヒント。

実際にご自身の住まいを設計する時に参考にしたい間取りのアイデアがたくさん詰め込まれたモデルハウス。ぜひ現地で、見て触れて暮らしのイメージを膨らましてみてください。



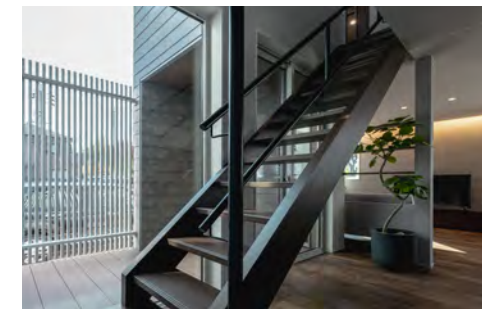
中央に間仕切りを入れることで2部屋とすることができる洋室。お子様の成長ステージに合わせて可変できます。



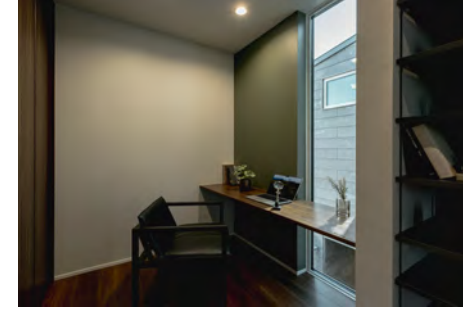
洗面室には長いカウンターを設置がおすすめ。洗濯物を畳んだりアイロンをかけたりにして、下の棚に収納すれば洗濯物もラクに片付きます。



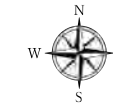
可動棚はなるべく段数を多くすることで、家族それぞれのパジャマやタオルを別々に管理しやすくなります。



高い断熱性能があれば、階段を吹き抜けにしても快適な温度の空気を家全体へ循環させることができます。



主寝室には書斎スペースを設けました。リモートワークに最適なアイデアです。



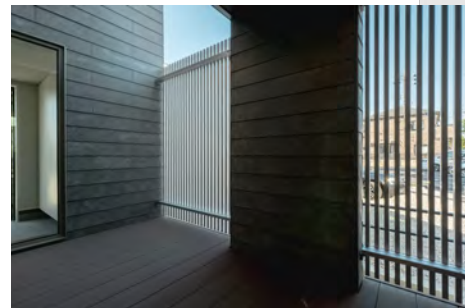
モデルハウス	
間取り	2~3LDK+2S
敷地面積	153.52 m <sup>2</sup> (46.43 坪)
建物面積	1F 52.18 m <sup>2</sup> / 2F 57.97 m <sup>2</sup>
延床面積	110.15 m <sup>2</sup> (33.32 坪)



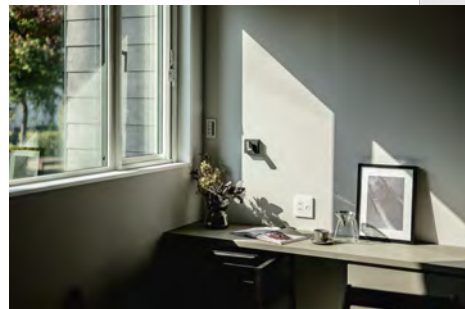
暗くなりがちな玄関は天井の高さのスリット窓を配置して外光をスタイリッシュに採り入れます。あらゆる土地の向きや形状に適應できるアイデアです。



帰ってきたら室内へ入る前に手洗いがいができる洗面台。コロナ禍以降で変化した衛生習慣にも対応します。



ウッドデッキはスリットのルーバーを配置することで開放感とプライバシーが守られた半屋外空間を楽しむように。



仕事や勉強に最適なカウンター。居場所をいろんな場所に作ることで家族同士のコミュニケーションを促します。